











絵・多々良



絵・伊藤なつみ



絵・麦島怜奈

# オープンアトリエ

■日時  
9/27、28、  
10/11、12、13、  
11/1、2、3  
全て9:30~17:00

■対象  
小学生から

■申し込みは不要

■高年生以上は当日有効の観覧券が必要です。

で入場できます。(山本舞羽)

オープンアトリエではぬりえや折り紙をするのができます。ぬりえは、ハロウィンやテーマにしたものがおすすめです。ぬりえは、ハロウィンやテーマにしたものがおすすめです。ぬりえは、ハロウィンやテーマにしたものがおすすめです。

《点の中の距離》がきみよりたなで思いました。理由は首が長くてちよつとこわかったからです。見た目は人間さうなりでも、手がカクカクだったりしてどうしても人間には見えません。ぜひ見てみてください。(伊藤なつみ)

私は《点の中の距離》という作品が気に入りました。なんか、首が長くて、こわい感じがして怖いです。(麦島怜奈)

《仔山羊》は、ヤギがほんものみたいでかわいかったです。(山田和佳)

点の中の距離  
点の中の距離









だいさんだん  
**第3弾!!** **こども  
広報部  
記者紹介**

なかむら そうすけ きしゅ  
**中村 創介 記者**

ぼくは樽前小学校の3年生です。

びとこまをはじめたのは、友達がびとこまをやっていて、  
やってみたくなりました。だから、樽前でびとこま特別号に  
いちどさんか  
一度参加してみました。やってみると楽しかったです。  
だからやってみようと思います。

なかむら ふうか きしゅ  
**中村 風香 記者**

わたしは樽前小に通っている5年生です。

私**が**びとこまに参加した理由は、樽前アーティ  
プラスのイベントで取材してみても楽しかったからです。  
だから、びとこまをやってみようと思ったのです。  
これから、よろしくお願ひします。

かめがわ しおり きしゅ  
**亀卦川 葉 記者**

わたしは美園小の6年生です。

好きな食べ物はイチゴ。きれいな食べ物はトマトで、  
トマトは全部受け付けられません。本は何でも好きで、  
特に小説が好きです。スポーツは全部好きで、  
特にソフトテニスが好きです。

こま  
とアート  
しょうほう

「北海道舞台塾ワークショップ」in  
たるまる学校

10月18、19日の二日間、札幌を拠点に活躍している演出  
家・脚本家の弦巻啓太さんを招いて、演劇ワークショップ「北  
海道舞台塾ワークショップ」in たるまる学校を行いました。  
地元社会人劇団や高校演劇部など、色々な人が参加してくれま  
した。

弦巻さんの指導のもと、遊び要素たっぷりのウォーミングア  
ップ・シアターゲームを楽しみながら取り組みました。声を出  
し体を動かしてコミュニケーションのとおり方やしかりと声  
を相手に届けるための方法などを学びました。それから台本を  
使って演技をして、台詞を声に出すときに意識するポイントな  
どを教えてくださいました。

参加者は二日間楽しみなながらも集中していましたし、ワー  
クショップを通じて仲良くなったようでした。(千葉和魂)





# 特集 まごこの夏の記者の体験

まごこの夏の記者の体験をレポートしてくれたよ！

## 熊谷陽奈記者の芸術体験

八月九日、日のかけを見た。日新温水プールの駐車場にできた水たまりを見てみたら、日のかけを見つけた。初めて見ると太陽のまわりに虹ができていた。後で、水泳のコーチに日のかけの話をすると「おもしろいことだね。あんなにきれいな。」と言われた。家に帰ってから調べてみると、地震が起きると日のかけが出るといっていた。日を知った。日のかけがいつかきょうに感激した。自然の芸術が見えた。



## 黒澤直人記者の芸術体験

八月十三日、三越札幌店入岩合光昭写真展『ネコライオン』を見に行きました。野生のライオンと身近なネコの同じポーズの写真を見て、楽しんでいる写真展です。



「わあ」と思われる写真がたまたまありました。その中でも一番印象に残ったのは、ライオンの赤ちゃんと「ネコ」がジャンプをして「ネ」のポーズをとっている写真でした。ライオンもネコも赤ちゃんのうまがるハンターの心をもっているように思いました。



岩合光昭写真展  
ネコライオン  
CATS & LIONS  
8月5日(水)~17日(日) 本館10階 館内  
入場料：一般大学生・高校生 500円(中学生以下無料)  
午前10時~午後7時 土曜前日TV番組にて公開。土曜日は観覧のみです。

## 浜明日香記者の芸術体験

私は、七月二十六日から二十九日に行われた『気仙沼キッズ北海道体験学習』という企画に参加しました。この企画は宮城県気仙沼市の小学校の、6年生60名を招待し、北海道の食事や自然などを苫小牧の児童といっしょに体験する企画です。

私は最終日のお別れ会の時、苫小牧児童代表として挨拶をしました。この体験で苫小牧の子も気仙沼の子も楽しんでいる、手紙のやり取りをする友達もできました。たまたまの方がこの企画に協力していただき、ありがとうございます。私も、この気持ちを半紙に「絆」と書いて、期日に書きました。絆、と書かれたTシャツの写真を見せて作品を仕上げました。





# イベント☆イロイロ

(1) 記念講演会「忠臣蔵から考える仇討ちの物語」

講師：小樽市総合博物館 指導員 山本 侑奈さん

日時：11/29(土) 14:00~15:30

申し込み・お問い合わせ⇒0144(35)2550

(2) ミュージアムシアター

上映作品：「元禄 忠臣蔵 (前編・後編)」

日時：12/7(日)、12/14(日)

10:00~12:00(前編) 13:00~15:00(後編)

申し込みは必要ありません。参加は無料です。

(3) ギャラリートーク

日時：11/24(月・祝) 14:00~14:30

12/6(土) 14:00~14:30

申し込みは必要ありません。

参加には観覧券が必要です。

# あみゅーにおいでよ!

2014年11月15日~12月14日

浮世絵の魅力  
三代豊国  
誠忠義士傳



(右) おおいしくらのすけらじわらよしお (たか) 大石蔵之助藤原良雄

(左) ひだり えん やはんがんだかさだ 塩谷判官高貞

どちらも歌川国貞作、小樽市総合博物館蔵

浮世絵って知っていますか？  
江戸時代に生まれた絵画です。  
小樽市総合博物館より紹介する作品は保存状態がとてもよく、当時の色合いそのままをみる事ができます。十二月になると江戸にみたことがあるかもしれない「忠臣蔵」の世界を迫力満点に描いた作品をぜひお楽しみください。(学芸員 福田絵梨子)



びとこま第12号

発行日：2014年10月

製作：苫小牧市美術博物館 こども広報部、NPO 法人樽前 arty プラス

取材：荒井 楓、荒井 聖、伊藤 なつみ、菊池 りの、亀卦川 菜、熊谷 陽奈、熊谷 理菜、黒滝 直人、中村 創介、中村 風香、浜 明日美、本多 こころ、的場 翔、麦島 怜奈、山田 愛佳、山田 和佳、山本 舞羽、千葉 和魂

編集：小河 けい(NPO 法人樽前 arty プラス)

発行：苫小牧市美術博物館

(お問合せ) 〒053-0011 苫小牧市末広町3丁目9番7号

(△) 協力をお願い (▽)

「苫小牧市美術博物館こども広報部」の記者であることを証明するカードを提示された方は、取材への協力を

お願いします。疑問点や確認等が必要な場合、美術博物館までご連絡をお願いします。編集長 おごちん

